

令和7年度取組状況

ものづくり工学科 一般科 准教授 川崎雄貴

取組状況	
教育	<p>本年度は、基礎数学Ⅰ、微分積分、数学特論Ⅰの授業を担当した。板書では図と文章両方を充実させ、適宜グラフ描画ソフトなどを用いて視覚的に理解できるように工夫し、数学的な事項が具体的にどういうことを言っているのか本質的に理解できるような授業を心掛けている。</p> <p>定期的に課題を提出させ、その中で、わからないところやできていないところを一人ひとり個別に教えて、学生全員が解答までのプロセスを理解して表現できるように指導した。</p> <p>また、それとは別にオリジナルの問題集を作成し、模範解答を詳しく作成し、学生の自学自習を促すよう心がけた。この問題集については学生から好評を得ることができた。</p> <p>学生からの質問の機会を多くするよう心掛けたが、特に、学習到達度が心配な学生については、個別に呼び出して補修等をおこなった。さらに、メール等での学生からの質問も可能として、直接質問をするタイミングを得られない学生についても対応した。</p> <p>学生の理解度が心配な時や、質問が多かった時など、Youtubeに解説補足動画を作成して投稿することも行い、学生の学力定着度を高めることを心掛けた。</p>
研究	<p>位相幾何学的グラフ理論という数学の一分野について研究している。最近では、「平面三角形分割における彩色を保存する対角変形について」ということを主に研究している。それについて、一定の結果が得られたので、現在論文執筆中・投稿準備中である。</p> <p>また、以下論文を投稿中である。</p> <p>Y. Kawasaki, N. Matsumoto and A. Nakamoto, "Linear number of diagonal flips in 4-connected triangulations on the sphere".</p>
社会貢献	<p>日本数学会 一般会員</p>